

ひとりで悩まず、相談してみませんか？

2人に1人はがんにかかる時代。もしも自分や身近な人ががんになったら、あなたは誰に相談しますか？
佐賀県がん総合支援センター「さん愛プラザ」では、治療だけでなく、生活や仕事などの悩みや不安と向き合う方々をサポートします。

臨床経験豊富な専門の相談員やがんの経験があるピアサポーターが常駐し、電話相談や対面による相談を無料で受け付けています。今年度からは、平日は毎日相談できるようにになりました。



△安心して相談できる空間

△キッズスペース

また、毎月第3日曜日は「さん愛サロン」が開催されており、レクリエーションを交え、患者同士が気軽に交流できる場となっています。このほか、がんに関する情報コーナーやほっとくつろげる喫茶スペースも設置しています。

「さん愛プラザ」は、「ききあい(愛)、ふれあい(愛)、ささえあい(愛)」を合言葉に、がんになっても安心して暮らせる社会づくりを目指します。

●ピアサポーターとは、がんと闘った経験を活かし、ピア(仲間)として患者・家族の支援を行う人のことです。



専門の相談員がお待ちしております

がんの悩み相談ダイヤル

☎0120-246-388

相談日：毎週月～金曜日(祝日は除く)
時間：9時30分～13時、14時～16時30分

職場健診の「ついでに、無料で」 肝炎ウイルス検査を

佐賀県の肝がん死亡率は、長年高い数値で推移しています。肝がんの主な原因は、B型

正しく薬を飲んでいるか、 かかりつけ薬剤師に 相談しましょう

医療機関から出される薬は、病気や症状に合わせて医師が処方したのですが、お薬手帳などによる薬の管理がきちんとできていない場合、同じ効能の薬が重複して処方されている可能性があります。適切に薬を服用することは、病気の悪化を防ぎ、健康状態を良くするためにも重要です。薬が多いからといって、すべてのケースに問題があるわけではありません。

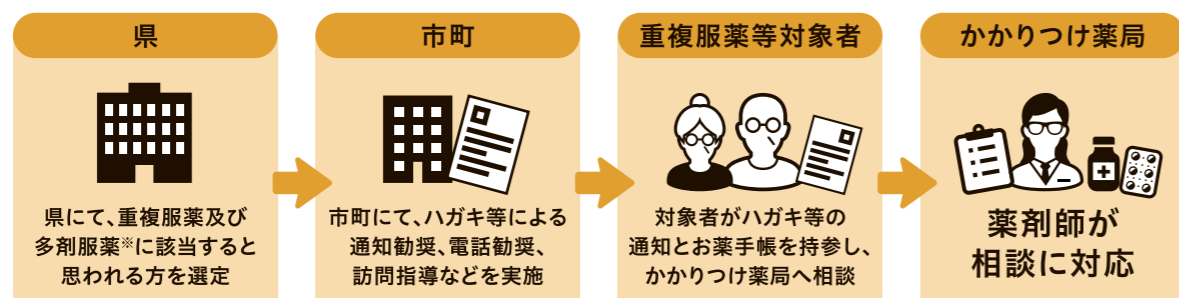


△薬剤師への相談の様子

しかし、適量以上の服用や薬の飲み合わせによっては、副作用など健康に影響が出る恐れがあります。そのため、県では、国民健康保険に加入している方のうち、多くの種類の薬の処方を受けている方や、複数の医療機関から同じ効能の薬が処方されている方に、お薬相談のお知らせを始めました。お知らせでは、薬局薬剤師への相談をご案内していますので、かかりつけ薬局へ相談してください。薬剤師が相談に対応し、必要に応じて医師に処方内容を確認します。こうした取り組みにより、皆さんが安心して薬を服用できる体制づくりを進めていきます。



重複服薬者等対策事業の取組イメージ



※本事業の対象者／重複服薬者：1カ月間に同じ薬効の薬が複数の医療機関から処方されている方。
多剤服薬者：1カ月間に12種類以上の薬が処方されている方。



△職場での健診の「ついでに、無料で」検査を受けられます

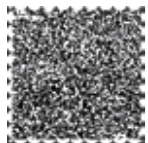


△採血の様子
(肝炎ウイルス検査は血液検査により行います)

C型肝炎ウイルス性肝炎であり、肝がんなどへの重症化を予防するため、まずはウイルスに感染しているかどうか検査することが重要です。しかし、肝炎ウイルス検査の受検率は、30歳から60歳において伸び悩んでおり、こうした「働く世代」への対策が急務となっています。そこで、今年度から、全国健康保険協会(協会けんぽ)で実施している肝炎ウイルス検査の費用を、協会けんぽと佐賀県で全額負担することとしました(※佐賀県在住者のみ)。少しでも多くの方に肝炎ウイルス検査を受けていただくため、職場での健診の「ついでに、無料で」検査を受けられるよう取り組んでいきます。そして、検査で陽性となった方には、早期の精密検査受診等を促し、肝疾患の重症化予防を進めます。

詳しくは

国民健康保険課 ☎0952-25-7057 ✉kokuho@pref.saga.lg.jp



詳しくは

【がん相談】佐賀県がん総合支援センター「さん愛プラザ」 ☎0952-37-3336

<http://saga-kenkou.or.jp/main/686.html> [さん愛プラザ](#)

【がん対策】健康増進課 がん撲滅特別対策室 ☎0952-25-7491 ✉kenkouzoushin@pref.saga.lg.jp

